

推進委員ちば

Vol.417

2026. 2.

千葉県交通安全活動推進センター



【千葉中央地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

12月11日、千葉市中央区の中央公園において、警察・関係団体と「飲酒運転根絶キャンペーン」を実施し、富士見・栄町周辺の飲食店を訪問して、飲酒運転に起因する交通事故の防止を呼びかけた。

令和8年4月1日から

自転車の違反にも 青切符が導入！

交通反則通告制度

取り締まりの対象年齢は

16歳以上！

警察官の指導や警告を受けた場合はすみやかに従わなければなりません。

警告に従わずに違反行為を続けた場合や通行車両や歩行者に危険を生じさせる行為、交通事故につながるような悪質・危険な違反行為は、取り締まりの対象となります。

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



市川

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

12月9日、JR本八幡駅前の駐輪場において、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、ヘルメット着用及び自転車の安全利用を呼びかけた。



八千代

◆マラソン大会の交通誘導

12月14日、「ニューリバーロードレースin八千代」の会場周辺において、警察・関係団体と、見学者等に対する交通誘導を実施して、交通事故の防止に努めた。



松戸東

◆冬の交通安全運動キャンペーン

12月12日、松戸市常盤平周辺において、警察・関係団体と歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



行徳

◆「交通安全の日」キャンペーン

12月16日、妙典駅前周辺において、警察・関係団体と歩行者や自転車利用者にチラシや啓発品を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



印西

◆「年末年始特別警戒出動式」への参加

12月13日、「イオン千葉ニュータウン」において開催された「年末年始特別警戒出動式」に参加して、警察・関係団体と交通事故の防止を呼びかけた。



成田

◆「年末年始特別警戒出動式」への参加

12月15日、成田山参道において開催された「年末年始特別警戒出動式」に参加後、飲酒運転根絶の広報啓発活動を実施して、交通事故の防止を呼びかけた。



銚子

◆自転車安全利用キャンペーン

12月15日、「スーパーカスミ」において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼びかけた。



香取

◆「冬の交通安全運動キャンペーン」

12月10日、香取市「コンパス」において、交通安全キャンペーンを実施し、来場者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



茂原

◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月12日、茂原市大芝交差点において、警察・関係団体と啓発物資を通行車両に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。



山武

◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月10日、「カスミ成東店」において、警察・関係団体と啓発物資を歩行者や自転車利用者に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。



君津

◆外国人留学生に対する自転車安全教育

12月19日、つばさアカデミーにおいて、警察・関係団体と外国人留学生に対する自転車の交通安全教育を実施して、自転車の安全利用を呼びかけた。



勝浦

◆冬の交通安全運動キャンペーン

12月9日、勝浦市「キュステ」において、開催された「冬の交通安全運動出動式」に参加後、キャンペーンを実施して、交通事故の防止を呼びかけた。

令和7年中の交通事故発生状況

(令和7年1月～令和7年12月)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	12,618	+ 31
死 者 数	122(121)	-9 (-8)
負 傷 者 数	15,149	+ 186

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	神奈川	139	+30
2	東 京	134	-12
3	北海道	129	+25
4	埼 玉	125	+12
5	千 葉	122	- 9
6	大 阪	120	- 7
7	愛 知	112	-29
8	兵 庫	98	-11
9	福 岡	85	- 6
10	茨 城	82	-12

○全国の死者数 2,547人
(前年比 -116人、-4.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が46件(38.0%)と最も多く、次いで車両相互が42件(34.7%)、車両単独が32件(26.4%)、列車が1件(0.8%)であった。
このうち、自転車関連事故の内訳は、車両相互が16件、車両単独が3件であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が53件(43.8%)、夜間が68件(56.2%)で夜間の発生が多い。
○ 昼間の類型別では、車両相互が23件(43.4%)、車両単独が17件(32.1%)、車両対歩行者が12件(22.6%)、列車が1件(1.9%)であった。また夜間の類型別では、車両対歩行者が34件(50.0%)、車両相互が19件(27.9%)、車両単独が15件(22.1%)であった。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が61人(50.0%)、若者が14人(11.5%)、50歳代及び60歳～64歳がそれぞれ12人(9.8%)、40歳代が11人(9.0%)、30歳代が7人(5.7%)、25歳～29歳が4人(3.3%)、子供が1人(0.8%)であった。

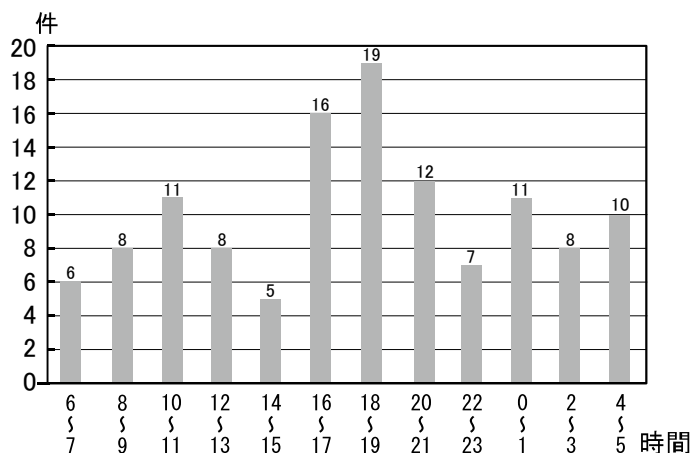
4 状態別死者数

- 歩行中死者が48人(39.3%)、四輪乗車中死者が35人(28.7%)、二輪乗車中死者が20人(16.4%)、自転車乗車中死者が19人(15.6%)であった。
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は14人(40.0%)であった。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注視が35件(28.9%)、運転操作不適が32件(26.4%)、安全不確認が21件(17.4%)、信号無視が7件(5.8%)、歩行者妨害及び動静不注視がそれぞれ3件(2.5%)、酒酔いが2件(1.7%)、速度、通行区分及び一時不停止がそれぞれ1件(0.8%)、その他の違反が15件(12.4%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481